

「地域の子どもは地域で育てる」

開田小応援団募集！

出番だぞやい！

回覧

開田高原CS運営協議会

こんな学校をつくりたい

校庭の朴の木で朴葉餅をつくり、木曾馬に鋤を引かせて田を耕し、田植えをし、稲を育てはざかけをする。学校の裏の草地では野焼きをし、鎌で草を刈ってニゴをつくる。草原の虫、水田のイモリをとり、イワナをつかまえて林で遊ぶ。校庭の水車は昔ながらの方法で育てたそばをひき、そば打ちに挑戦。校庭には木曾馬の小屋があり、馬道で子どもたちが馬に乗り、世話をする。

学校には、「子どものために」と力を貸してくれる保護者や地域の方、開田の伝統と文化を子どもに伝えたいと願うお年寄りが集い語り合い、子どもたちにそのまなざしをおくる。

木曾馬とスキーと相撲、学年を超えて遊ぶことが大好きな子どもたち。自分も相手も大切にし、対話のできる子どもたち。地域の方と一緒に本を読み、学び、はたらくことが好きな子どもたち。ふるさが大好きな子どもたち。

そんな学校をつくるため「開田小応援団」があります。力を貸してください。

令和5年1月 開田小学校長 林 久美



そのまなざしが 良い子を育てます

木曾町開田高原末川2776 開田小学校 (0264) 42-3221

開田小応援団茶話会



めな～来てくりよ こどもんこと しゃべらめが？

開田小学校には、たくさんの応援団がいます。農作業や草刈りなどのお手伝い。読み聞かせや習字、スポーツの指導、地域学習の講師などのゲストティチャー。子どもの発表を見たり、一緒に学んだり、一緒に遊んでくれる、子どもの仲間となってくれる方も立派な応援団です。そして、ふらっと学校に来て、そのまなざしをおくる地域の大人の存在がもっとも必要です。

教育を語ることは、未来を語ることです。学校が理想の社会になることで、理想の地域社会がつくられます。

集まっておしゃべりしましょう。

開田小学校長 林 久美

2月23日（木・祝）

末川研修センター

13:30～

申し込み不要

珈琲とお茶をご用意します

こんな学校あったらいいな...

だれかい
せいと？
校長
教室平均年い59才

せんせい
おはよう
校長
木曾馬で登校

スクール馬車

校内馬太菓子屋

じともあるにはある
校長 林
校長室にこたつ

運重か会
つな引き
500才
オ-エス
500

授業
とーした？
くださいな

主催・お問い合わせ

開田高原CS運営協議会

会長 竹脇 恵美

電話 090-4827-0948